



か も し ょ う ぼう 可 茂 消 防

第156号
令和7年2月1日
発行

可茂消防事務組合 公式ホームページ <https://kamo-fire.jp/>

中消防署 救助工作車更新
21年間の役目を果たし、最新の車両へ
その名も「インテリジェントアタッカー」

令和6年出場統計
火災・救急・救助統計を掲載
昨年とほぼ横ばい傾向
火災予防と救急車の適性利用を

生物・化学(テロ)災害対応訓練

岐阜県消防相互応援協定に基づく受援訓練

可茂消防事務組合 中濃消防組合 郡上市消防本部 合同訓練

防災の知恵袋

応急担架の作り方を紹介
災害時に身近にあるもので担架を作ろう!

令和6年度採用職員紹介

新しい可茂消防の仲間を紹介
これからの彼らの活躍に期待大!

中濃消防・郡上消防が
ぎふ里山公園に集結!

可茂消防事務組合公式SNS



公式
Instagram



公式
X(旧Twitter)



公式
YouTube

災害などの問い合わせは **0574-66-5478**

※119番での災害などの問い合わせはご遠慮ください。

(災害情報テレホンサービス)

救助工作車Ⅱ型

Rescue
Truck

中消防署特別救助隊が運用する救助工作車Ⅱ型を更新しました。



Intelligent Attacker

▶ フロント

BIGなキャビンなのにコンパクト。アクティブ制御スピーカー搭載でサイレン音の車内侵入を軽減。



長距離の運転に備えて乗り心地と広々空間を重視。



フロントウィンチは引き出したワイヤーの長さに関係なく常時5t引き。有効けん引長さ30m

▶ 右側面



ハイルーフキャブでキャビン内の収納を充実。全長8,200mm 全高3,300mm 作業灯はバー型高輝度LED灯を採用し夜間も視界良好。



発電機、エンジンカッター、チェーンソー、ロープなどの資機材をギッシリ積載。



出場途上に防火衣装を着やウェットスーツへの着替えが容易になり、現場到着後、スムーズに活動に入れます。176cmの隊員でも余裕があります。



引き出せる収納になっており、奥の資機材も取り出しやすくなっています。

屋根部分には、ヘリコプターから認識できるように「対空表示」があります。



バック ◀

上部には、三連梯子、クレーン、照明が収納されています。三連梯子の上げ下ろしを電動にして隊員の負担を軽減。

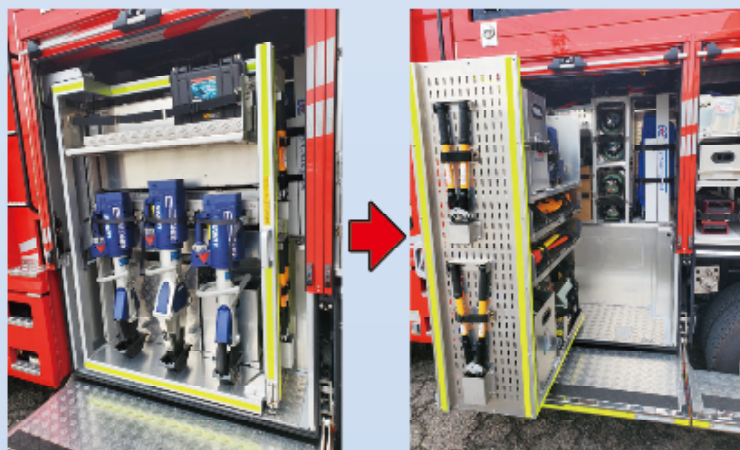


後部にもウィンチを搭載。ワイヤーロープが滑車により折り返されており、常時8tでけん引が可能。
有効けん引長さ15m

左側面 ◀



左側には、交通事故救助等で使用する油圧資機材や、車両固定資機材を積載。
後方には、長さのある担架などを差し込む形で収容し、車両の左右どちらからも取り出すことが可能。
夜間でも資機材等が見やすい照明が付いています。



収納棚が開き、奥にも収納スペースを確保。



クレーンまたはウィンチ操作をしながら照明の操作を同じ無線リモコンで可能にするトリプルラジコンを採用。
クレーンは4段ブームで最大能力2.9t



令和6年 火災・救急・救助 統計



火災統計

火災件数 / 種別 / 死傷者

市町村名	美濃加茂市	可児市	坂祝町	富加町	川辺町	七宗町	八百津町	白川町	東白川村	御嵩町	計
火災種別	建物	13	19	1		1	5	2		1	42
	林野				1						1
	車両						1			1	2
	その他	10	12	3		1	4	2		5	38
計	23	31	4	0	2	2	10	4	0	7	83
死傷者	死者		2							1	3
	負傷者	3	5			1					9

出火原因

(※その他、不明を除く)

第1位 **たき火**



第2位 **電気機器・電気装置**

第3位 **火入れ**

火災件数は83件で、前年82件に比べて1件増加しました。

火災種別では、建物火災が42件、その他の火災が38件と大半を占めています。そのほか林野火災1件、車両火災が2件となっています。

火災による死者は3名で、前年より1名減少となりました。また、火災による負傷者数は9名で、前年より15名減少しています。

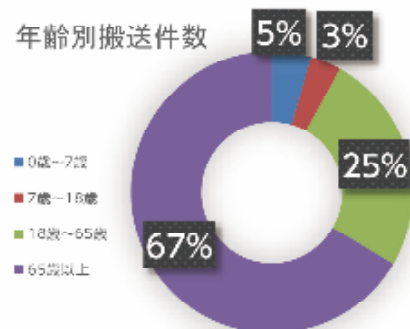
出火原因は、たき火が18件と最も多く、次いで電気機器・電気装置が12件、火入れが7件の順となっています。

救急統計

救急件数 / 種別

種別	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
件数	29	1	10	700	135	60	1,669	25	87	7,162	907	10,785

年齢別搬送件数



救急件数は10,785件で、過去最多となった前年の10,720件から65件増加し、**過去最多の出動件数となりました。**

救急種別で見ると、急病が全体の66%を占めています。熱中症の増加や高齢化による救急需要の増加などによるものです。

年代別の救急件数を見ると、高齢者の方が全体の67%を占めている状況です。

熱中症や感染症においても、高齢者や乳幼児は重症化リスクが高いため、家族で見守り、重症化する前にかかりつけの医療機関を受診をしましょう。

可茂地域では、搬送された人の35%が入院の必要がない軽症という診断を受けています。このような救急が多くなると、事故による大ケガの人や脳卒中や心筋梗塞などの緊急に病院へ搬送する必要がある人への救急車を奪ってしまい、救急車の到着を遅らせることになってしまいます。

救急車が必要か迷ったら、**救急安心センターぎふ** [\[#7119\]](https://www.kyushin.jp/)へご相談ください。

緊急性がある場合は、迷わず119番をしてください。



出動件数最多を更新!

過去10年の救急出動件数の推移

救助統計

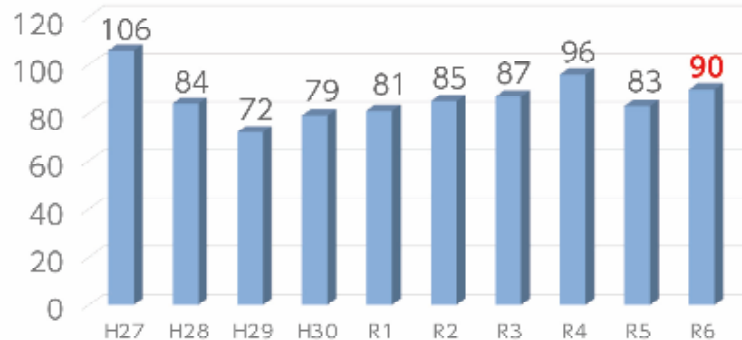
出場件数 / 種別

市町村名	美濃加茂市	可児市	坂祝町	富加町	川辺町	七宗町	八四津町	白川町	東白川町	御嵩町	笠外	計
救助種別	交通事故	8	15	1	3	5	2	1	3	3	1	42
	水難事故					1	2	2				5
	火災											0
	その他の事故	7	20	4		2	3	2	2	2	1	43
計	15	35	5	3	7	3	6	7	2	5	2	90

救助件数は90件で、前年に比べて7件増加しました。

事故種別は、交通事故が42件、水難事故が5件、火災が0件、その他の事故が43件となりました。

過去10年の救助件数を比較すると、ほぼ横ばいとなっています。



その他の事故では、山での負傷や遭難、機械等への挟まれ、車や家での閉じ込めなどがあります。中でも山での事故が多く発生しています。

山登りをするときは、事前の準備をしっかりと行いましょう。



応急担架の作り方

災害時などでは、その場にあるものを使って、簡易的に担架を作り、動けない人を安全な場所に搬送しなければいけません。

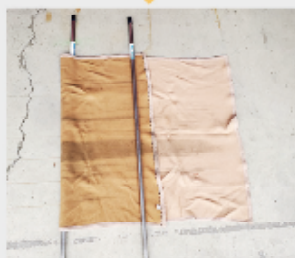
Step 01

毛布を使った場合



毛布1/3に棒を置き、折り返す

Step 02



折り返した毛布の上に、もう1本の棒を置く

Step 03



右側の毛布を全て折り返す

Step 04



作成動画公開中!

上着を使った場合



1人が棒を両手で持ち、もう一人が服を脱がせる



5人分の上着を棒に通す



落ちないように整える



作成動画公開中!

消防学校に入校していた新規採用職員13名が、消防士の基礎となる総合教育を終え、成長した姿で帰ってきました!

11月から各署で勤務していますので、ご紹介します!!

①可茂消防を志望した理由 ②趣味 ③今後の目標



遠藤 隼太 (23)

配属先: 中消防署

①小さい頃から憧れがあり、住民の方々に寄り添った消防士になりたいと志望しました。

②野球 ゴルフ

③消防士としての自覚を持ち、やるべきことをしっかりと実行できる消防士を目指して頑張っていきます。



川瀬 雄大 (23)

配属先: 南消防署

①日々行われている訓練を拝見してカッコいいと思っていて、住民の為に努力する消防士に憧れがあったからです。

②野球観戦 ゲーム

③いつまでも努力を怠れず少しでも多くの経験を積んで、早く一人前の消防士になれるように日々精進していきます。



倉地 清晃 (23)

配属先: 中消防署

①生まれ育った地域に最前線で活躍をしてほしいと心がかったからです。

②キャンプ おり ツーリング 野球

③何に対しても挑戦する気持ちを大切に、住民に寄り添い信頼される消防士を目指します。



河合 大嘉 (23)

配属先: 南消防署

①消防士に憧れがあり、誰かの役に立つ仕事がしたいからです。

②サーフィン

③住民の皆様に信頼される消防士になることです。



三輪 恵吾 (23)

配属先: 南消防署

①幼いころからの憧れで、困っている人を助ける仕事がしたいからです。

②カメラ撮影 散歩

③現場で戦力となる消防士、救急士になることです。



奥西 巧 (22)

配属先: 南消防署

①お世話になった地域に恩返しをしたいという思いと、自分の力で住民の方の命を守りたいと思ったからです。

②テニス

③「F」でも早く現場で活躍できる人材になることです。



久世 達博 (23)

配属先: 南消防署

①高校生の時に消防士の方の話を聞き消防士という職業に興味を持ち、住民を助けたいと思ったからです。

②野球 釣り

③消防士として必要な知識や技術を身に付け早く仕事に慣れ現場の方、住民の方に信頼される消防士になります。



中村 寿希恭 (22)

配属先: 中消防署

①管内にはおばあちゃん家があり、なじみ深く、身体を役立て一人でも多くの人を助けたいと思ったからです。

②景色見ること 野球 テニス

③目の前の仕事を全力で行い、市民の方に寄り添われる一人前の消防士を目指します。



丸山 速翔 (21)

配属先: 中消防署

①小さい頃から憧れがあり、住民の方々に自分の手で助けるという仕事がしたいと思ったからです。

②スノーボード

③消防士としての自覚を持ち、ひとつひとつ出来ることを増やし自分の思うような消防士を目指していきます。



佐藤 勇斗 (19)

配属先: 南消防署

①幼い頃からの憧れと、生まれ育った地域を守りたいと思ったからです。

②サッカー

③住民の方々に寄り添うことのできる優しい消防士になります。



高橋 晴 (19)

配属先: 南消防署

①自分の地元であり、高校の先輩が活躍していたからです。

②映画鑑賞 スポーツ観戦

③消防学校で学んだことを生かし、現場で活躍できる消防士になります。



打矢 温大 (19)

配属先: 中消防署

①東日本大震災の時に現場で働く消防士を見て憧れを持ったからです。

②おり ランニング ゲーム

③現場での活動を理解し、多くの命を救うことができる消防士になることです。日々成長するために一つ一つ出来ることを増やしていきたいです。



鈴木 陽豊 (18)

配属先: 中消防署

①人を助ける消防士のカッコいい姿を見て憧れを感じたからです。

②剣道 おり

③現場で活躍できる消防士になります。そして仲間から信頼されるようになります。



互いに切磋琢磨し、住民の皆様に信頼されるよう努めます!!

消防職員募集!!

可茂消防事務組合では、令和7年度消防官採用試験を予定しています。令和7年5月初旬頃に「令和7年度可茂消防事務組合消防官募集案内」を配付します。ホームページにも募集案内を掲載しますのでご覧ください。



◀公式ホームページ

お問合せは総務課まで
☎(0574)26-0144

☞ 広報紙掲載記事について、ご意見・ご要望等ございましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

■発行/可茂消防事務組合消防本部 〒505-0044 岐阜県美濃加茂市加茂川町三丁目7番7号

■編集/総務課広報係 TEL 0574-26-0144 FAX 0574-25-4899

(電話受付は土・日曜日・祝日を除く午前8時30分から午後5時15分まで)



この広報は再生紙を使用して、地球に優しい大豆油を使用したインキで印刷されています。